

商労文教委員会会議記録（第 5 号）

令和 8 年 3 月 1 3 日

福島県議会

1 日時

令和8年 3月13日（金曜）

午前 10時58分 開議

午前 11時 7分 散会

2 場所

商労文教委員会室

3 会議に付した事件

別添「議案付託表」（第1号添付）のとおり

4 出席委員

委員長	渡 邊 哲 也	副委員長	渡 辺 康 平
委員	長 尾 トモ子	委員	宮 下 雅 志
委員	山 田 平四郎	委員	宮 本 しづえ
委員	橋 本 徹	委員	伊 藤 達 也
委員	山 田 真太郎	委員	金 澤 拓 哉

5 議事の経過概要

（午前 10時58分 開議）

渡邊哲也委員長

ただいま出席委員が定足数に達しているので、これより商労文教委員会を開く。

これより労働委員会事務局に係る当初予算関係議案の審査に入る。

本委員会に付託された知事提出議案第1号のうち本委員会所管分を議題とする。

直ちに、労働委員会事務局長の説明を求める。

労働委員会事務局長

（別紙「2月県議会定例会商労文教委員会労働委員会事務局長説明要旨（当初予算関係）」により説明）

渡邊哲也委員長

続いて、事務局次長の説明を求める。

次長兼審査調整課長

(別紙「議案説明資料」により説明)

渡邊哲也委員長

以上で説明が終わったので、これより当初予算関係議案に対する質疑に入る。

質疑のある方は発言願う。

宮本しづえ委員

従来から積極的に取り組んでいる出前講座について、新年度当初予算においても開催経費が計上されているが、ハラスメント等への認識がまだまだ十分に浸透していない状況にある。出前講座の実施回数をさらに増やす努力をしてほしいと思うが、実施回数の増加を見込んで予算を計上しているのか。

次長兼審査調整課長

ワークルール出前講座とハラスメント防止出前講座を今年度と同様に計30回実施予定だが、労働委員が講師を務めるため、業務負担や日程等の制約があるのが実情である。なお、ハラスメント防止出前講座の受講希望が特に多く、昨年度から動画配信を始めたが、今年度は17団体が動画配信により受講し、受講者数は昨年度と比べ800人増えた。動画配信も有効に活用しながら、ワークルールやハラスメント防止の理解醸成に取り組みたい。

渡邊哲也委員長

ほかにはないか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

渡邊哲也委員長

なければ、以上で当初予算関係議案に対する質疑を終結し、これより一般的事項に対する質問に入る。

質問がある方は発言願う。

宮本しづえ委員

個別的労使関係の調整について、1件が打切りとなったが、労働委員会の手を離れた案件の中には裁判に至る事例もあるかもしれない。その後の状況を把握しているのか。

次長兼審査調整課長

把握していない。

渡邊哲也委員長

なければ、以上で一般的事項に対する質問を終結する。

これをもって労働委員会事務局の審査を終わる。

本日は以上で委員会を終わる。

3月18日は、総括審査会終了後に委員会を開く。

審査日程は、議案及び請願の採決についてである。

これをもって散会する。

(午前 11時 7分 散会)